

オイスカに参加してみませんか？

多くの方々の支援でオイスカ活動は実現しています。お知り合いの方へ、社会貢献への参加、研修生との国際交流をご紹介下さい。

維持会員(年額一口) 法人 40,000円  
個人 20,000円

マンスリー会員 2,000円/月

※毎月の月刊誌による活動報告、各種イベントへの優先的な参加をご案内します。 担当:安東・満川

ご協力ありがとうございます！

(順不同・敬称略)

新入会

・西村征子、藤澤真一郎

寄付金(ワンコイン含む)

・トヨタ紡織九州株式会社

寄贈品

・丸善自動車、仁田辰治、鶴田喜代子、石橋幸裕  
馬場雄治、サンクロレラ、岡本隆之、原田 明

鬼木大明神の今月の一句



1. 何事にも挑戦しよう！！
2. 何でもいいNo. 1を目指そう！！
3. 組織でなくてはならない人になろう！！

デコポン自己紹介



「ぼくたちのことヨロシクね～」  
茶色のデコ(左)と白ブチのポン(右)

6月の予定

- 4日 佐賀県推進協議会総会
- 5日 長崎県推進協議会総会
- 6日 脇山公民館歓迎会
- 7日 今嶋さん交流運動会
- 11日 西日本支部幹事会
- 12日 鹿児島県推進協議会総会
- 13日 田植え(コラボラ九電、体験農園)
- 14日 大野城交流会
- 15日 インドネシア中垣団員夫妻来所
- 19日 技能実習制度企業説明会
- 20日 脇山校区田植え大会
- 25日 宮崎県推進協議会総会
- 26日 桜島草刈り、桜島中学校交流
- 27日 基礎研修修了式、北九州推進協議会総会
- 29日 OBティオ帰国

アテ リナの「私に言わせて！」



新研修生がセンターに来てから一ヶ月間以上経ちました。日本語の勉強は頭が痛くなるぐらい難しいそうです。でも現在、少し会話出来るようになりました。毎日がんばっています。。。

編集後記

▼ぼくたち茶色のデコと白ぶちのポンです。ぼくたちデビューしてまだ一カ月です。▼農業倉庫からエミュー小屋に移動して、最近犬小屋にいます▼犬小屋は玄關横です。▼いつもお腹がすいてます。ドイさんがもってきてくれるごはんが唯一の楽しみです。▼最近、サルが出ました！ピワとモモとトウモロコシが被害を受けました。早く大きくなって「ワン、ワン」ほえてセンターのお役に立ちたいです。▼ぼくたちに会いたかったらオイスカセンターに来てね。(デコ&ポン)

まるごと!西日本



編集:オイスカ西日本研修センター まるごと!部  
TEL 092-803-0311 FAX 092-803-0322

第 624 号

平成 27 年 6 月号付録 E-mail: oiscantc@oisca.org URL:www.oiscantc.org/

「入所式にお越しいただき、ありがとうございました！」

多くの来賓、会員様に見守られ本年度の研修生入所式が5月9日に盛大に執り行われました。本年は8カ国1地域から14名の研修生が4月初旬までに入国し、6月末まで日本語を中心とした基礎研修を行っています。

この日は、これまでに習った日本語を使い皆様の前で自己紹介をし、式典後の懇親会では参加者の方から日本語でいろいろ質問され困りながらも一生懸命に答えていました。また、今年の研修生は芸達者な人が多く“どんたく”でも披露させてもらったインドネシア、フィジーの踊りとパプアニューギニアのバンブーバンドに加え、モンゴルとマレーシアの踊りも披露しました。これからいろいろな場面で披露させてもらうことになると思います。1年間よろしくお願

いいたします。(彦坂)



今年には芸達者が多いです

「今年もお世話になります！」新研修生が表敬訪問

今年度入所した研修生 14 名が、福岡県庁、福岡市役所、早良区役所、三菱東京UFJ銀行福岡支店を表敬訪問しました。

研修生達は緊張した面持ちの中、覚えたばかりの日本語で自己紹介をしました。研修生を代表してインドネシアのディマスより研修の様子や将来の抱負を述べるなど歓談を通じ激励をいただき歓迎を受けました。研修生達はこれから本研修に向け意気込みも増し、一段と気持ちも引き締まったことと思います(彦坂)



表敬訪問を終えて(福岡県庁にて)

### 交通安全教室と消防訓練

恒例となった交通安全教室を5月13日(水)に開催しました。早良警察署より自転車の乗り方、交通標記・規則について分かりやすく説明を受けました。



また、外国人が巻き込まれやすい犯罪についても説明を受けました。みんな神妙な顔つきで話に聞きっていました。日本での約一年間の生活を安全に楽しくおくれるように、励ましの言葉も頂きました。お忙しい中ありがとうございました。(彦坂)



5月20日(水)に消防訓練を行いました。消防署からご指導にいただき、避難訓練のほか消火器や屋内消火栓を使った消火、心肺蘇生の救火訓練命講習を受けました。研修生にとっては初めての体験だったようです。(小野)

### 朝倉推協総会

5月24日(日)、朝倉市甘木地域センター(フレアス甘木)でオイスカ朝倉推進協議会の総会が行われ、研修生全員が参加しました。秋重会長の挨拶の後、中島茂嗣前会長のご長男の中島秀樹副会長が議事進行を行いました。会の最後には梶原顧問の講演会も行われ、議案もすべて承認され、今年度の活動が本格的にスタートしました。



秋重会長挨拶

### モンゴルOBを訪問しました②

去年の研修生オットコホはブルガン県出身で、彼女は現在、専門学校で農業コースで指導員として活躍しています。

この学校には乳製品加工や機械、林業など様々なコースがあり、現在200名近くの生徒が学んでいます。オットコホもこの林業コースを優秀な成績で卒業し、昨年日本で研修を受けるチャンスを得たのです。校長先生からも「オイスカとの関係を今後も継続しながら、オットコホみたいに、この学校を卒業した優秀な生徒に、日本での研修の機会を是非与えていきたい」と強い要望が出されました。

オイスカOB研修生の役割りは益々重要になってきます。(つづく...最終回へ)(豊田)



イチゴの苗を育てているオットコホ(専門学校のオフィス)

### 体験農園ふるさと便り②

4月下旬に植えた野菜達は、強風にも耐えて、すくすくとお日様に向かって成長しています。

ところで皆さん、キュウリの果実は、花が咲いてから何日で収穫出来ると思いますか?「答えは1週間です。わずか1週間で20センチも大きくなってしまいますね。1日にすると3センチですね。

これだけ生長の早いキュウリは、水や肥料の吸収が多いため、化学肥料で栽培した場合、肥料を余分に吸収してしまうので、化学肥料の悪い成分がキュウリの果実に溜まってしまい、苦みのある味になります。これが、人間の身体に害を及ぼすのです。

だからオイスカの安心有機栽培の野菜がおいしくて身体に良いのです。(豊田)



もうすぐ収穫を迎えるキュウリです

### 酪農技能実習生ノイ 農業技能評価試験を受験

昨年の8月に入国し、大分県日田市にある酪農家アイアイディで、技能実習生として取り組んでいるフィリピンのノイが、農業技能評価試験を受けに大分県宇佐市まで行ってきました。

オイスカの技能実習生は、日本語の理解力が高いため、試験官が感心するほどのレベルになっています。今回もノイは、通常の半分の時間で試験を終了し、試験官からもまずまずの評価を頂いて帰ってきました。(豊田)



牛の世話をするノイ君

### 茶摘み交流会を開催しました

5月23日(土)に40名程の方に参加して頂き、盛大に「茶摘み交流会」が開催されました。(JR九州労組10名、体験農園参加者30名)センターから車で30分程山道を登った板谷地区にある茶畑で、大自然の空気を満喫しながら、約1時間かけて1芯2葉のお茶の葉っぱを丁寧に摘み取りました。

製茶作業では、前日に摘み取った茶葉を高温の釜で炒って作る釜炒り茶と、もんで発酵させて作る紅茶を作りましたが、思っていた以上に簡単に出来る事を知り、「是非今度は自分で作ってみたい」と皆さんとても意欲的でした。(豊田)



「こうやって手でもんで……」

### どんたくに参加しました

5月4日(月)、今年も博多どんたくの西新会場で研修生がダンスを披露しました。インドネシアのイリアンダンス、フィジーのメケ、バンブーバンドを披露しました。会場内は手拍子で大盛り上がりでした。

会場の後方にはセンターの圃場で採れた新鮮野菜の販売も行い、こちらも大盛況でした。(安東)



フィジー研修生のメケダンス

### 研修風景紹介コーナー

研修生の様子 センターに来て1カ月。現在研修生は日本語の猛勉強中です。毎日新しい言葉や新しい体験に目を輝かせて頑張っています。

書道体験 当て字をした自分の名前などを書きました。面白かったです。

田植え 初めての機械植え。ちょっとまがっちゃった～～。(美保)

